

# あす総選挙公示／政権交代かけ、自公と激突 四国・白川勝利へ、党と後援会総決起を

## ▶白川さん、香川・西讃地区4市で訴え

白川よう子比例候補は15日、香川県の丸亀市、善通寺市、三豊市、観音寺市の4市を尾崎淳一郎3区候補とともに駆け巡って、街頭から政権交代と日本共産党の躍進を訴えました。各地で、党支部、後援会の人たちがプラスターや横断幕をもつなどして盛り上げました。



## ▶16日、徳島で公示前最後の訴え

白川さんは16日、朝から公示前最後の徳島県入りし、徳島市2カ所と板野町での党と後援会に決起集会に出席し、四国比例で18年ぶりの議席奪還をと熱く訴えました。



徳島市八万町の八万コミュニティセンターでの決起集会には緊急のよびかけで50人が参加。上村恭子前県議が白川よう子候補の人柄を紹介し、新社会党県本部の高開千代子委員長が駆け付け「コロナ禍は賃金、雇用形態など女性差別を浮き彫りにした。ジェンダー平等を掲げる共産党に敬意を表する」「白川さんを何としても国会へ。私も初めて『比例は共産党と書いて』と訴えている」と述べ、大きな拍手が起きました。白川候補は、「全ブロックで議席を獲得し、悔しい思いは繰り返さない」、各地で党派を超えた「勝手連」や応援団の広がりを紹介し「私も人生のすべてをかけてたたかひぬく」と力を込めました。上村秀明県委員長が「共感の広がりを生かし切る大奮闘を」とよびかけました。

徳島市加茂名公民館には63人が参加、徳島に援助に入っている庄子正二郎機関紙活動局次長が総選挙情勢を報告、見田治徳島市議、白川さんが訴え、山田豊県議の音頭で団結かんぱろうを三唱しました。板野町での鳴門市・板野郡の集会には35人が参加。庄子氏の報告につづいて久保たかゆき2区候補と白川さんが決意を表明。石田実板野町議が団結かんぱろうで締めました。



板野町での鳴門市・板野郡の集会には35人が参加。庄子氏の報告につづいて久保たかゆき2区候補と白川さんが決意を表明。石田実板野町議が団結かんぱろうで締めました。

板野町での鳴門市・板野郡の集会には35人が参加。庄子氏の報告につづいて久保たかゆき2区候補と白川さんが決意を表明。石田実板野町議が団結かんぱろうで締めました。

## ==== 19日公示日は香川、徳島、高知で比例出発式 =====

白川よう子比例候補は、明日の公示日、香川、徳島、高知3県の比例出発式を駆け巡ります。午前9時30分から高松市役所前、12時30分からJR徳島駅前、午後5時から高知市の県庁前で訴えます。

20日は愛媛県入り、朝、四国中央市から出発して訴えます。

=====